

鹿児島県感染症情報

2011年 第33週報 (8月15日~8月21日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数が増加しています。特に、第19週から15週連続で報告があります。今後とも感染予防等の励行に努めてください。

★ 腸管出血性大腸菌の発生動向とその予防対策

2011年における腸管出血性大腸菌感染症の報告数は、今週の4例を含めて58例の報告がありました。血清型別では、O157(23例:39.7%)、O26(20例:34.5%)、O103(9例:15.5%)の順に多く、保健所別では、加世田(23例:39.7%)、鹿屋(15例:25.9%)、鹿児島市(9例:15.5%)の順となっています。

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌に汚染された食物等を経口摂取することによっておこる腸管感染が主体の病気です。症状の一般的な特徴は、腹痛、水様性下痢及び血便で、嘔吐や38℃台の高熱を伴うこともあります。更に、ベロ毒素の作用により溶血性貧血、急性腎不全を来とし、溶血性尿毒症症候群(HUS)を引き起こすこともあります。小児や高齢者では、痙攣、昏睡、脳症等によって致命症となることがあります。

予防対策としては、手洗いの励行(外出後、トイレに行った後、調理や食事の前、嘔吐物・ふん便を処理した後：手洗い方法については、本感染症情報第18週報1頁に掲載している「手洗いの手順」を参照)、食中毒の一般的な予防法の実施(食品の保存温度管理、特に生肉の加熱徹底…中心部温度75℃、1分以上の加熱)に加え、集団施設等では、二次感染による集団発生防止策を考慮した排泄物や汚染した衣類等を処理する際の徹底した消毒に努めてください。

RSウイルス感染症が増加傾向にあります。今後の動向に十分注意してください。

★ RSウイルス感染症の発生動向とその予防対策

今週のRSウイルス感染症の報告数は、前週(67人)より4人多い71人(定点当たり報告数1.29)でした。定点当たり報告数1.00を超え、増加傾向にある保健所は、始良(2.43)、指宿(1.50)、川薩(1.50)でした。

RSウイルス感染症は、RSウイルスによる急性呼吸器感染症で、乳幼期の発症が多く、特徴的な症状は、細気管支炎、肺炎です。通常4~5日の潜伏期間の後に、初感染の乳幼児では上気道症状(鼻汁、咳など)から始まり、その後下気道症状が出現します。

予防対策としては、飛沫感染あるいは鼻汁や喀痰中のウイルスが手指や器物を介して感染するため、他の感染症と同様に徹底した手洗いが基本です。患者のほとんどが3歳以下の乳幼児であることから、保育園等の施設においては、手洗いを十分に行之、タオルを共有しないこと等についても十分な指導が重要となります。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核4例(肺結核3例、無症状病原体保有者1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症4例 【血清型/毒素型：O26/VT1(1例)、O103/VT1(1例)、O157/VT1(1例)、O157/VT1VT2(1例)】
四類感染症	日本紅斑熱1例 追加 32週：日本紅斑熱1例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第33週の定点把握対象疾患の総報告数は854人で、前週より29人多かった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【手足口病(開始5.0、終息2.0)】：鹿児島市(7.15)、指宿(5.50)、川薩(4.75)、出水(3.67)、鹿屋(2.60)、始良(2.14)

【流行性耳下腺炎(開始6.0、終息2.0)】：西之表(9.00)、川薩(6.00)、指宿(4.50)、鹿児島市(2.54)

【ヘルパンギーナ(開始6.0、終息2.0)】：西之表(2.00)、【伝染性紅斑(開始2.0、終息1.0)】：出水(2.67)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

今週は流行発生注意報値以上の保健所はなかった。

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

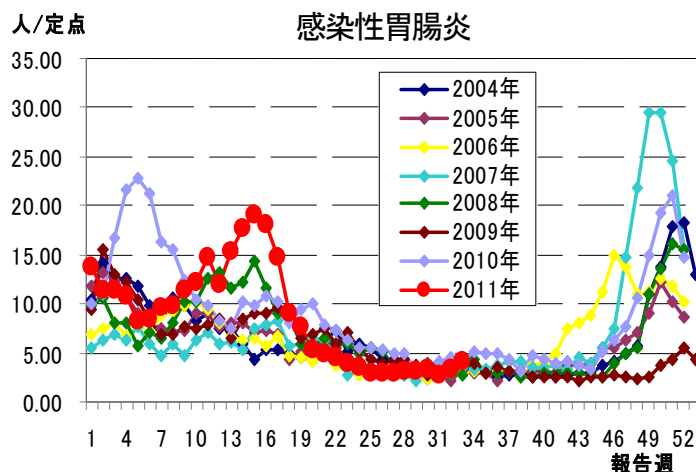
（1）感染性胃腸炎

第33週の感染性胃腸炎の報告数は231人で、前週より45人多く、定点当たりの報告数は4.20であった。

年齢別では、1歳(34人)、20歳以上(32人)、3歳(22人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(8.00)、始良保健所(5.86)、指宿保健所(5.50)の順に多い。

流行発生警報値以上の保健所は、14週連続でなかった。



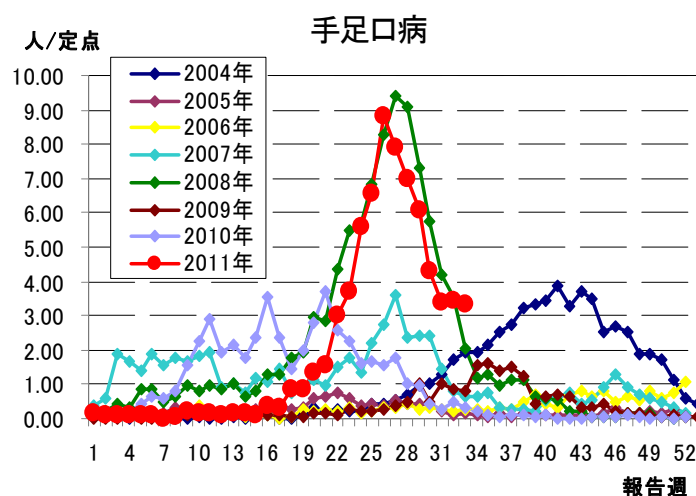
（2）手足口病

第33週の手足口病の報告数は184人で、前週より4人少なく、定点当たりの報告数は3.35であった。

年齢別では、1歳(70人)、3歳(33人)、2歳(31人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(7.15)、指宿保健所(5.50)、川薩保健所(4.75)の順に多い。

川薩保健所が14週連続、鹿児島市保健所が12週連続、始良保健所(2.14)が9週連続、鹿屋保健所(2.60)が8週連続、出水保健所(3.67)が6週連続、指宿保健所が4週連続で流行発生警報値以上である。



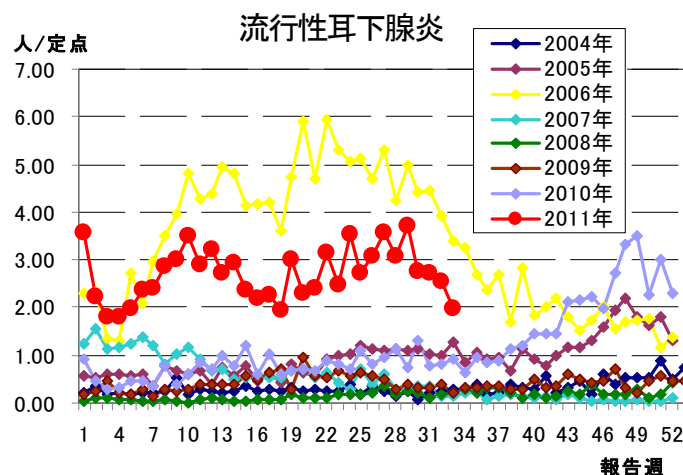
（3）流行性耳下腺炎

第33週の流行性耳下腺炎の報告数は109人で、前週より31人少なく、定点当たりの報告数は1.98であった。

年齢別では、5歳(20人)、3歳(16人)、4歳(14人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(9.00)、川薩保健所(6.00)、指宿保健所(4.50)の順に多い。

鹿児島市保健所(2.54)が38週連続、川薩保健所が24週連続、西之表保健所が14週連続、指宿保健所が9週連続で流行発生警報値以上である。



☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

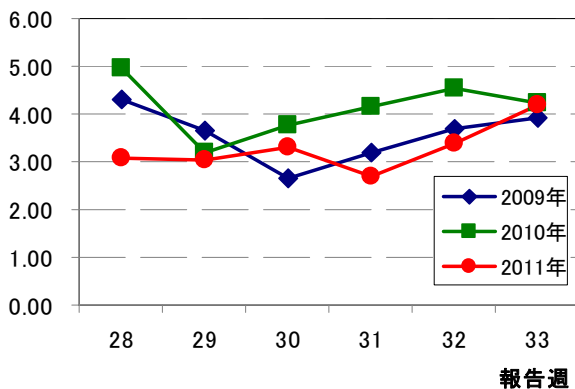
妊婦の風しん抗体保有状況(7月)

HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	～7	8～15	16～31	32～	
7月計	87	99	182	797	1,165
2011年累計 (%)	607 (7.7)	613 (7.8)	1300 (16.4)	5389 (68.1)	7,909

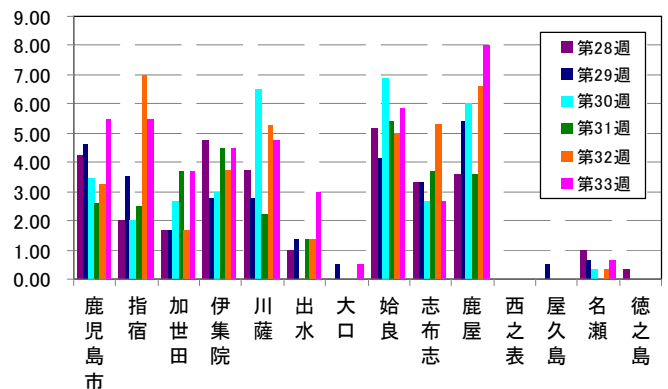
☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

5週間からの推移

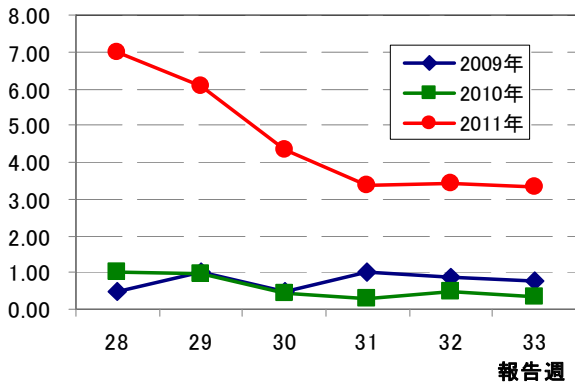


保健所別動向

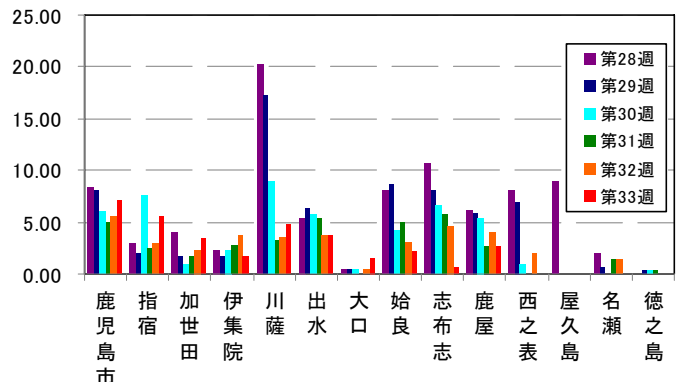


(2) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

5週間からの推移

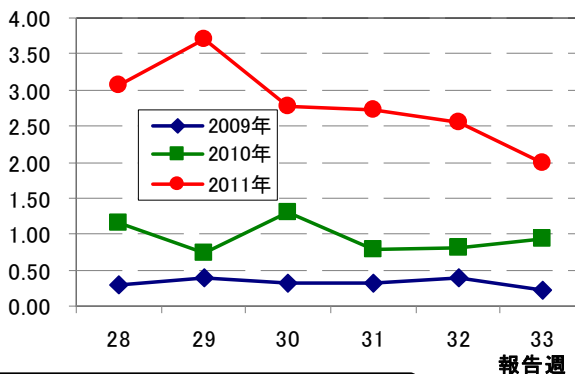


保健所別動向

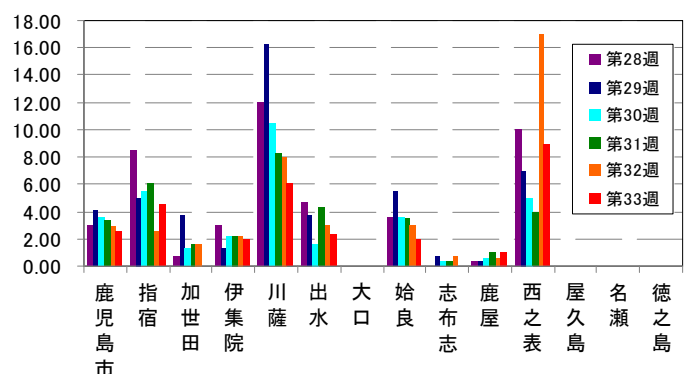


(3) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

5週間からの推移

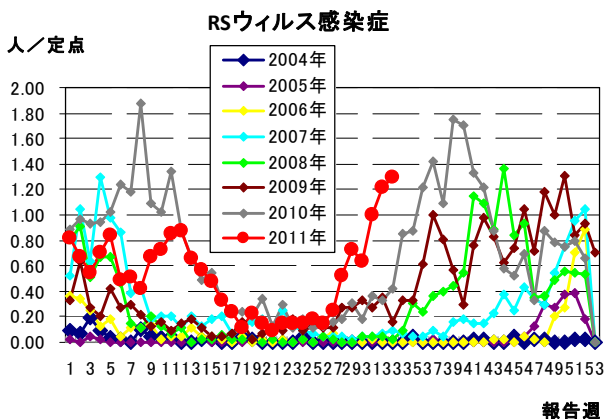


保健所別動向

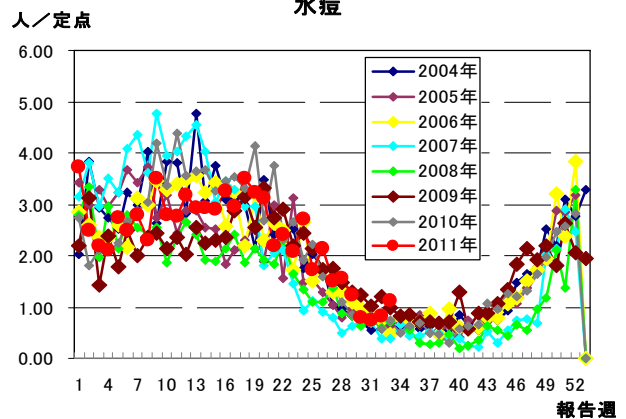


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★水痘の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2011年	(報 告 週)	第33週
-------	---------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2011年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	3	0.03	25,750
小児科定点	○ RSウイルス感染症	71	1.29	955
	咽頭結膜熱	25	0.45	1,329
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	0.82	3,751
	○ 感染性胃腸炎	231	4.20	15,723
	○ 水痘	62	1.13	4,331
	手足口病	184	3.35	3,856
	○ 伝染性紅斑	26	0.47	1,083
	○ 突発性発しん	46	0.84	1,049
	百日咳	—	—	28
	ヘルパンギーナ	37	0.67	3,089
	流行性耳下腺炎	109	1.98	4,892
眼科定点	急性出血性結膜炎	—	—	—
	流行性角結膜炎	6	0.86	235
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	2
	無菌性髄膜炎	—	—	4
	○ マイコプラズマ肺炎	9	0.75	127
	クラミジア肺炎	—	—	1
報 告 数 合 計		854		66,205

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2011年28週)	4週前 (2011年29週)	3週前 (2011年30週)	2週前 (2011年31週)	1週前 (2011年32週)	今週 (2011年33週)
インフルエンザ	報告数	41	12	13	4	7	3
	定点当り	0.44	0.13	0.14	0.04	0.08	0.03
RSウイルス感染症	報告数	29	40	35	55	67	71
	定点当り	0.53	0.73	0.64	1.00	1.22	1.29
咽頭結膜熱	報告数	48	32	22	26	26	25
	定点当り	0.87	0.58	0.40	0.47	0.47	0.45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	81	67	52	63	51	45
	定点当り	1.47	1.22	0.95	1.15	0.93	0.82
感染性胃腸炎	報告数	169	168	182	148	186	231
	定点当り	3.07	3.05	3.31	2.69	3.38	4.20
水痘	報告数	86	68	44	41	45	62
	定点当り	1.56	1.24	0.80	0.75	0.82	1.13
手足口病	報告数	385	334	238	185	188	184
	定点当り	7.00	6.07	4.33	3.36	3.42	3.35
伝染性紅斑	報告数	36	23	37	27	22	26
	定点当り	0.65	0.42	0.67	0.49	0.40	0.47
突発性発しん	報告数	29	28	36	36	44	46
	定点当り	0.53	0.51	0.65	0.65	0.80	0.84
百日咳	報告数	—	—	1	—	1	—
	定点当り	—	—	0.02	—	0.02	—
ヘルパンギーナ	報告数	342	181	129	61	39	37
	定点当り	6.22	3.29	2.35	1.11	0.71	0.67
流行性耳下腺炎	報告数	169	204	152	150	140	109
	定点当り	3.07	3.71	2.76	2.73	2.55	1.98
急性出血性結膜炎	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	報告数	10	4	12	3	6	6
	定点当り	1.43	0.57	1.71	0.43	0.86	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	2	—	—	—	—	—
	定点当り	0.17	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	報告数	—	—	—	1	—	—
	定点当り	—	—	—	0.08	—	—
マイコプラズマ肺炎	報告数	11	2	5	7	3	9
	定点当り	0.92	0.17	0.42	0.58	0.25	0.75
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2011年33週(08月15日～08月21日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	3	0.03	71	1.29	25	0.45	45	0.82	231	4.20	62	1.13	184	3.35	26	0.47	46	0.84
鹿児島市	-	-	25	1.92	9	0.69	21	1.62	71	5.46	31	2.38	93	7.15	6	0.46	21	1.62
指宿	-	-	3	1.50	-	-	-	-	11	5.50	3	1.50	11	5.50	1	0.50	4	2.00
加世田	-	-	-	-	-	-	1	0.33	11	3.67	1	0.33	10	3.33	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	17	4.25	3	0.75	3	0.75	18	4.50	3	0.75	7	1.75	1	0.25	1	0.25
川薩	-	-	6	1.50	9	2.25	8	2.00	19	4.75	7	1.75	19	4.75	-	-	2	0.50
出水	-	-	2	0.67	1	0.33	2	0.67	9	3.00	6	2.00	11	3.67	8	2.67	-	-
大口	-	-	-	-	2	1.00	-	-	1	0.50	-	-	3	1.50	-	-	-	-
始良	-	-	17	2.43	1	0.14	-	-	41	5.86	4	0.57	15	2.14	2	0.29	10	1.43
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2.67	2	0.67	2	0.67	2	0.67	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	7	1.40	40	8.00	5	1.00	13	2.60	6	1.20	7	1.40
西之表	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	3	0.60	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	0	0.00	37	0.67	109	1.98	0	0.00	6	0.86	0	0.00	0	0.00	9	0.75	0	0.00
鹿児島市	-	-	15	1.15	33	2.54	-	-	2	0.50	-	-	-	-	5	5.00	-	-
指宿	-	-	-	-	9	4.50	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	5	1.67	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	4	1.00	8	2.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	24	6.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	1	0.33	7	2.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	1	0.50	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	6	0.86	14	2.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	2	0.40	5	1.00	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	2	2.00	9	9.00	...	...	...	...	-	-	-	-	4	4.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	1	0.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2011年33週(08月15日～08月21日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	71	16	14	31	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.29	0.29	0.25	0.56	0.16	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	25	-	-	8	4	3	3	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.45	-	-	0.15	0.07	0.05	0.05	0.05	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	-	-	2	3	6	9	10	1	3	2	3	1	1	4	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.82	-	-	0.04	0.05	0.11	0.16	0.18	0.02	0.05	0.04	0.05	0.02	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	231	6	19	34	18	22	13	10	20	15	8	9	19	6	32	-	-	-	-	-	-
	定点当り	4.20	0.11	0.35	0.62	0.33	0.40	0.24	0.18	0.36	0.27	0.15	0.16	0.35	0.11	0.58	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	62	-	2	15	17	15	7	2	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.13	-	0.04	0.27	0.31	0.27	0.13	0.04	0.04	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	184	5	19	70	31	33	8	6	3	2	1	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	3.35	0.09	0.35	1.27	0.56	0.60	0.15	0.11	0.05	0.04	0.02	0.05	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	26	-	-	2	3	4	4	4	4	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.47	-	-	0.04	0.05	0.07	0.07	0.07	0.07	0.02	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	46	1	23	18	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.84	0.02	0.42	0.33	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	37	2	11	9	5	3	1	2	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.67	0.04	0.20	0.16	0.09	0.05	0.02	0.04	-	-	0.04	-	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	109	1	-	6	13	16	14	20	12	11	4	1	8	1	2	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.98	0.02	-	0.11	0.24	0.29	0.25	0.36	0.22	0.20	0.07	0.02	0.15	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-
	定点当り	0.86	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.57	-	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	9	-	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.75	-	0.42	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-